

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1022), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including purpose, content, and budget details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns for status (e.g., 現状どおり推進) and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1023), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre/post evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status, evaluation comments, and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1024), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status and a text box for comments.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1026), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向. Includes text about implementation status and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1027), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final summary table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement and expansion directions).

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1028), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1030), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns for 評価項目, 事前評価, 事後評価, and 改善検討. Includes criteria for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性, and (6) 事後評価.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.

事務事業評価表(令和3年度)

Header table with columns: 事業コード (1031), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and budget details for fiscal years 2020-2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1033), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria and a detailed table for financial and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1034	課コード	1502	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	学校における保健管理		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	教育総務部・学校教育課		
		個別事業	学校の環境衛生事業								
	③事業主体	●市 ○その他 ()									
	⑤事業期間	～									
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	75,516 千円		当該(開始)年度	当初	18,338 千円	うち人件費	4,450 千円		
				(変更後)		16,289 千円	うち人件費	4,450 千円			
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	52104	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
	施策目的・展開方向	安心して快適に学べる教育・学習環境をつくるため、校舎等の老朽対策やICT機器・備品の更新を実施するなど、施設や設備、教育機器などの整備・充実に努めます。				事業目的	学校において、換気、採光、照明及び保温を適切に行い、清潔を保つ等環境衛生の維持に努め、必要に応じてその改善を図る。				
(3) 事業内容	内容	毎年時期を定めて、学校環境の実態を把握し、基準に示された環境の維持と必要に応じて適切な改善を行うなどの事後措置を講じる。 感染症・熱中症予防対策として消毒液や経口補水液等を配布して対応を図る。 放射線量の測定を校庭5ヶ所の定点測定と、学校敷地内の空間放射線量を測定・確認し、結果をホームページで公表する。 児童生徒が安全に通学できるように必要に応じて通学路に関する機関と連携し点検を行う。 災害時に備え、各学校での防災態勢・防災教育を行う。				当該年度執行計画	簡易専用水道、二酸化炭素検査 (年間) 塩素減菌機管理委託・交換修繕 (随時)、学校衛生用品消耗品配布 (年間)、廃棄物処理委託 (7月)、通学路標示板管理委託、その他樹木消毒・害虫駆除等。(各学校薬剤師による定期検査・学校職員による日常点検・一部民間委託) 必要に応じて施設及び設備の修繕等環境衛生の維持、改善の措置を講じる。放射線量測定 (年1回)、通学路の点検 (年間)。				
		当該年度活動結果指標	教室内空気検査の基準値内校	単位	校	想定値	19	実績値	19		
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)					指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	基準値内をめぐす					直接	基準値内校/全19校		%	84	100
令和4年度	基準値内をめぐす					直接	基準値内校/全19校		%		100
令和5年度	基準値内をめぐす					直接	基準値内校/全19校		%		100
(7) 事業実施上の課題と対応						代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		学校薬剤師報酬	2,280	学校薬剤師報酬	2,280	学校薬剤師報酬	2,280	学校薬剤師報酬	2,280	学校薬剤師報酬	2,280
		学校薬剤師報償費	532	学校薬剤師報償費	527	学校薬剤師報償費	513	学校薬剤師報償費	527	学校薬剤師報償費	527
		消耗品	7,932	消耗品(流用-59)	6,509	消耗品	6,355	消耗品	6,628	消耗品	6,628
塩素減菌機等修繕料	400	塩素減菌機等修繕料	302	塩素減菌機等修繕料	300	塩素減菌機等修繕料	302	塩素減菌機等修繕料	302		
医薬材料費	151	医薬材料費	90	医薬材料費	89	医薬材料費	152	医薬材料費	152		
飲料水水質検査等手数料	1,137	飲料水水質検査等手数料 3補 -400	416	飲料水水質検査等手数料	399	飲料水水質検査等手数料	815	飲料水水質検査等手数料	815		
樹木管理等委託料	5,352	樹木管理等委託料 3補 -1480	933	樹木管理等委託料	825	樹木管理等委託料	2,413	樹木管理等委託料	2,413		
学校保健室備品購入費	213	環境衛生業務を行う会計年度任用職員	782	環境衛生業務を行う会計年度任用職員	528	環境衛生業務を行う会計年度任用職員	771	環境衛生業務を行う会計年度任用職員	771		
環境衛生業務を行う会計年度任用職員 2491千円×0.3人	747	学校保健室備品購入費 (非接触型体温計・補正予算)	502								
学校保健室備品購入費 (非接触型体温計・補正予算)	502	消耗品費 (予備費対応)	728								
消耗品費 (予備費対応)	728										
予算(決算)額	合計		19,974	合計	11,839	合計	11,289	合計	13,888		
国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源	合計		19,974	合計	11,839	合計	11,289	合計	13,888		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他		
換算人数(人)	合計		0.5	合計	0.5	合計	0.5	合計	0.5		
正職員人件費	合計		4,350	合計	4,450	合計	4,450	合計	4,450		
嘱託職員報酬額	合計		0	合計	0	合計	0	合計	0		
臨時職員賃金額	合計		0	合計	0	合計	0	合計	0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	合計		24,324	合計	16,289	合計	15,739	合計	18,338		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	1,280.21千円/校		857.32千円/校		828.37						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
	児童生徒・教職員の健康保持のため、学校保健安全法に規定された、学校環境衛生検査を実施し、結果によって事後措置や改善を図る必要がある。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 法令に従い実施した				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	理由		<その他の内容>		理由		<その他の内容>		改善検討	
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 法令に規定があり、学校設置者である市が実施する必要がある		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		改善検討	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> 該当なし						○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		改善検討	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		プールの排水は下水処理状況に応じ塩素中和剤を使用する。校庭に撒くときはろ過機で再循環する。		プールの排水の取り扱いや樹木消毒時の安全確保		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b×100)	●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 適正な管理の結果、目標を達成した。		改善検討
	84	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		100	100			○要 ●不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討	
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要	
事業費削減率 (%)		33.03		<超過理由等>						
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		改善検討	
	0.61	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	0.64 104.92		○要 ●不要	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					改善策及び展開方向				
						令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1035), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for future improvements and conclusions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 1036 課コード 1502 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 学校教育の充実, ②実施計画への位置づけ ●有 ○無, ③事業主体 ●市 ○その他, ④対象地区 □我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市, ⑤事業期間 平成16年度 ~, ⑥担当職員数 1人 (換算人数 0.15人), ⑦事業費 (人件費含む) 総事業費 70,775千円, ⑧施策の位置づけ 施策コード 52104, 重点プロジェクトへの位置づけ 重点4, 基本計画地区別計画への位置づけ ○有 ●無, 部門別計画への位置づけ (計画名) 子ども総合計画
(2) 目的: 安心して快適に学べる教育・学習環境をつくるため、校舎等の老朽対策やICT機器・備品の更新を実施するなど、施設や設備、教育機器などの整備・充実に努めます。
(3) 事業内容: 小学校の授業日に1日1人体制で8時間(4時間×2人)、児童の安全確保のために各校3人の安全管理員を配置する。安全管理員は校内の巡視、来校者の確認、不審者の通報、門扉、フェンス等の点検、校庭の環境整備を行う。また、児童に危険が及ばないよう配慮する。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果) 指標種類 指標 単位 (5)現況値 (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討 ○有 ●無
(8) 施行事項: 令和2年度 令和3年度 令和4年度 令和5年度
(9) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0% 0, 県支出金 補助率 0% 0, 起債 充当率 0% 0, 一般財源 20,894, 19,298, 19,298, 19,298, 19,298
(10) 人件費等: 換算人数(人) 0.15, 正職員人件費 1,305, 嘱託職員報酬額 0, 臨時職員賃金額 0, 事業費(予算(決算)額+正職員人件費) 22,199, 20,633, 19,484, 20,633
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標): 1,707.62千円/校, 1,587.15千円/校, 1,498.77

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性) ●事前確認での想定どおり ○事前確認での想定どおりでなかった
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性) ○民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 <その他の内容>
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり) ○事業計画時に市民の参画有り ○事業実施時に市民の参画有り ○管理・運営に市民の参画有り ○市民の自主的な活動と連携している ○市民と共同で事業を実施 ●6)その他 <その他の内容> 該当なし
(4) 環境に配慮して事業を進めているか? 配慮の視点 取組む内容 実施した具体的な内容 環境への配慮
(5) 目標設定は適切か? 現況値(a) 13 目標値(b) 13 目標値の妥当性のチェック 達成状況 ●1)目標値達成 ○2)目標値未達成
(6) 事業費削減の工夫をしているか? 対策実施による事業費削減 実施予定の対策 実施状況 事業費の削減対策について
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用) 0.06 計算方法 達成状況 ●1)目標値以上 ○2)目標値と同程度 ○3)目標値以下

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。児童の安全確保のため、引き続き安全管理員を配置し、事故防止に努める。
改善案及び展開方向: 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1037), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1039), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1040), 課コード (1502), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a progress status table.

Summary table for post-evaluation with columns for evaluation comments and improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード 1043 課コード 1502 会計種別 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画, 当該年度活動結果指標
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, 件数, 想定値, 実績値, 現況値, 目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント: 事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。
改善策及び展開方向: 令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1819	課コード	1502	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	経常	なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	----	----

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	学校給食施設整備事業		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	教育総務部・学校教育課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ●全市				
	⑤事業期間	令和2年度～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.15人		
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当初	7,573千円 (うち人件費 1,335千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	52101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点5	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)	
(2) 目的	施策目的・展開方向	思いやりのある豊かな心を育むため、人権・人間尊重の精神や社会性を育む規範意識の醸成など、人間形成のための教育を推進します。また、健康管理の大切さを意識した健やかな生活を送ることができるよう、食育や健康教育の充実に努めます。			事業目的	学校給食の円滑な実施を図るため給食施設設備の維持管理を行なう。				
(3) 事業内容	内容	給食施設設備の整備及び維持管理を行なう。学校給食施設設備は、全体的に老朽化が進んでいるため、必要性の高いところから計画的に修繕し、衛生状態の向上を目指している。給食施設整備方針の策定と方針に基づく整備を行う。			当該年度執行計画	年間を通し、給食施設の維持管理（修繕）を行う。令和3年度は、リフト修繕（二小）を行う。				
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標	単位	%	想定値	100
当該年度	給食施設設備の計画的な整備・維持管理を行い学校給食の円滑な実施を図る				直接	修繕・工事の実施率	%		実績値	100
令和4年度	給食施設設備の計画的な整備・維持管理を行い学校給食の円滑な実施を図る				直接	修繕・工事の実施率	%			100
令和5年度	給食施設設備の計画的な整備・維持管理を行い学校給食の円滑な実施を図る				直接	修繕・工事の実施率	%			100
(7) 事業実施上の課題と対応	老朽化に伴う故障				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
		給食方式の検討及び給食施設整備方針の策定			施設修繕料 リフト修繕（二小） 清掃委託料（ダクト清掃・ポンプ室） 害虫駆除業務委託料 給食施設整備方針に基づく対応	3,392 1,298 1,232 398			施設修繕料 給食室屋上防水シート張替（我中） 吸排気ダクト交換 給食施設整備方針に基づく対応	4,236
									施設修繕料 給食室雨漏り修繕（並小） 排気フード修繕（並小） 給食施設整備方針に基づく対応	4,236 990 924
	予算(決算)額	合計	0	合計	6,320	6,320	合計	4,236	合計	6,150
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
	一般財源		0		6,320		4,236		6,150	
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.25		0.15	0.15		0.25		0	
	正職員人件費	2,175		1,335	1,335		2,225		0	
	嘱託職員報酬額	0		0	0		0		0	
	臨時職員賃金額	0		0	0		0		0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	2,175		7,655	7,655		6,461		6,150	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	21.75千円/%		76.55千円/%			76.55				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	学校給食の安全性の確保と質の向上のため必要。法制度に対応するため必要。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった ＜想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因＞ 当初の計画通り実施できた				○要 ●不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである (理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他			＜その他の内容＞			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ■②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ■⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 ＜その他の内容＞	＜市実施の具体的な内容・必要性の理由＞ 学校給食室の整備は設置者である市が実施主体となり計画的に行っていく必要がある。	○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 ＜その他の内容＞ 該当なし						○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 ＜期待した以上となった理由/期待以下であった原因＞			
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 ＜その他の内容＞ 該当なし						●①想定どおり ○②想定どおりでなかった ＜想定どおりでなかった原因＞			
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成 ＜目標を達成した理由/未達成となった原因＞ 当初の計画通りに実施できたため			
	100	100	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である		実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b × 100)				
					100	100				
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
	事業費 (c) (千円)	事業費削減額 (d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった ＜想定どおり削減できなかった原因＞			
	7,655	△5,480	＜削減の内容＞		7,655	100	＜超過理由等＞			
事業費削減率 (%)		△251.95								
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 ＜目標値以上となった理由/目標値以下であった原因＞			
	1.31		単位	費用単位	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100				
		%	10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		1.31	100			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					